

「幌延深地層研究計画 令和 7 年度調査研究成果」
札幌報告会 挨拶

令和 8 年 8 月 6 日
幌延深地層研究センター所長 舘 幸男

- 幌延深地層研究センター所長を務めております舘と申します。
- 本日はお忙しい中、「幌延深地層研究計画 令和 7 年度調査研究成果」の報告会に足をお運びいただきまして、誠にありがとうございます。
- まずは、常日頃より当機構の業務につきまして、ご支援・ご協力を賜り、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。
- 令和 7 年度は、2001 年の幌延深地層研究計画の開始から 25 年目となる節目の年でした。当初の計画からの目標であった深度 500m 調査坑道を、1 月に無事故・無災害で完了し、大きな節目を迎えることができました。これもひとえに、皆様のご支援・ご協力の賜物であり、改めて深く感謝申し上げます。
- 本日の報告では、500m 調査坑道での調査や、国際共同プロジェクトの取り組みなど、令和 7 年度の主要な成果の報告に加え、20 年にわたる地下施設整備の経緯を映像や写真で紹介させていただきます。
- 令和 8 年度の調査研究も、おかげさまで順調に進めることができます。
「最終処分場にはしない」といったことを約束した幌延町および北海道との三者協定を大前提に、安全を第一に、情報公開を徹底しながら、着実に調査研究を進めてまいります。
- 引き続き、皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。

以 上